



博多湾活断層調査の一般公開について

概要

九州大学大学院理学研究院附属地震火山観測研究センター清水洋センター長らの研究グループは、文部科学省の受託研究「警固断層帯（南東部）における重点的な調査観測」（研究代表者：清水洋）の一環として、博多湾において音波探査およびジオスライサーによる活断層調査を実施しました。その結果、博多湾部における警固断層の活動履歴などについて新たな知見が得られました。

そこで、平成 25 年 3 月 9 日（土）、10 日（日）の 2 日間、今回の調査で得られた堆積物コアを一般公開し、調査結果について解説します。

背景

警固断層帯では、その北西部において平成 17 年 3 月に福岡県西方沖地震が発生して被害が出ています。また、断層帯南東部は、福岡都市圏を横断していることから、地震が発生した場合に大災害となる可能性があります。そのため、警固断層帯における将来の地震発生確率や地震の規模、地震が発生した場合の震度や被害などをより正確に想定することが、防災対策上きわめて重要です。

しかし、警固断層帯の過去の活動履歴や断層形状、地下構造などについては不明な点が多く残されており、これらに関する詳細な調査が必要です。このため、文部科学省の、平成 23 年度・25 年度の 3 カ年プロジェクトとして「警固断層帯（南東部）における重点的な調査観測」として、九州大学を中心とした研究グループが、調査研究を実施しています。

内容

この警固断層帯の重点的調査プロジェクトでは、平成 24 年 9 月と 11 月に、博多湾において海上音波探査とジオスライサー調査を実施しました。ジオスライサーとは、2 枚の鋼板（矢板）を海底に打ち込み、海底下の地層（堆積物コア）を鋼板で挟んで採取する調査です。得られた堆積物コアは、現在、糸島市志摩岐志漁港に仮保管し、コアの観察および分析を進めています。今回の調査によって、警固断層帯の北西部（平成 17 年福岡県西方沖地震の震源断層）と南東部（博多湾～福岡市街地）では、断層の活動履歴が異なる可能性があることが判明しました。

そこでこのたび、今回の調査で得られた堆積物コアを、仮保管場所である岐志漁港で平成 25 年 3 月 9 日（土）と 10 日（日）の 2 日間一般公開し、調査結果について研究者が平易に解説する「公開説明会」を開催します。一般公開の詳細については、別添の「一般公開案内」をご覧ください。

効果

活動履歴についてより正確な情報が得られることにより、警固断層帯における将来の地震発生確率の正確度が高くなることが期待されます。

今後の展開

今回の調査結果の解析をさらに進めるとともに、陸域における調査結果と比較して、警固断層帯の位置、形状、活動履歴などを明らかにします。また、今年の夏には、陸域において人工震源を用いた反射法地震探査を予定しており、地下深部までの断層形状や構造を明らかにすることを目指します。

【お問い合わせ】

(警固断層プロジェクトについて)

九州大学大学院理学研究院 教授、
理学研究院附属地震火山観測研究センター センター長 清水 洋(しみず ひろし)

電話：0957-62-6621

FAX：0957-62-0025

Mail：hshimizu@kyudai.jp

(公開説明会について)

九州大学大学院理学研究院 助教 下山 正一(しもやま しょういち)

電話：092-642-2659

FAX：092-642-2659

Mail：shmym@geo.kyushu-u.ac.jp

博多湾活断層調査の一般公開のお知らせ

博多湾活断層研究グループ

研究代表者 下山正一

現在、九州大学大学院理学研究院では、文部科学省からの受託研究「警固断層帯（南東部）における重点的な調査観測」（研究代表者 九州大学大学院理学研究院教授・地震火山観測研究センター長：清水 洋、研究期間 平成23年8月1日～平成26年3月31日）を、他大学や他の研究機関の協力を得ながら実施しております。

私どもの研究グループは、この一部として、警固断層帯南東部およびその周辺断層の古地震学的調査を実施しております。活断層の分布のほか、活断層の最新活動の時期と間隔がわかると、次に起きる地震の規模や時期を大まかに予測することができますが、これまで情報が十分ではありませんでした。

平成24年度には、警固断層帯の博多湾部分と平成17年に起きた福岡県西方沖地震の博多湾東部余震域を対象とした海上音波探査とジオスライサー調査を行いました。ジオスライサー調査で得られました堆積物コアの保管場所（GSコア観察場所：付図）において、堆積物コアの公開説明会を開催したいと存じますので、関心がある皆様のご参加を期待致します。

記

日 時：平成25年3月9日（土） 10:00～12:00および13:00～15:00

同10日（日） 10:00～12:00および13:00～15:00

*この時間帯にお越し頂ければ、担当者がご説明いたします。

場 所：福岡県糸島市志摩岐志漁港（車でお越しください）

連絡先：

九州大学大学院 理学研究院 地球惑星

現場担当者：

科学部門 下山正一

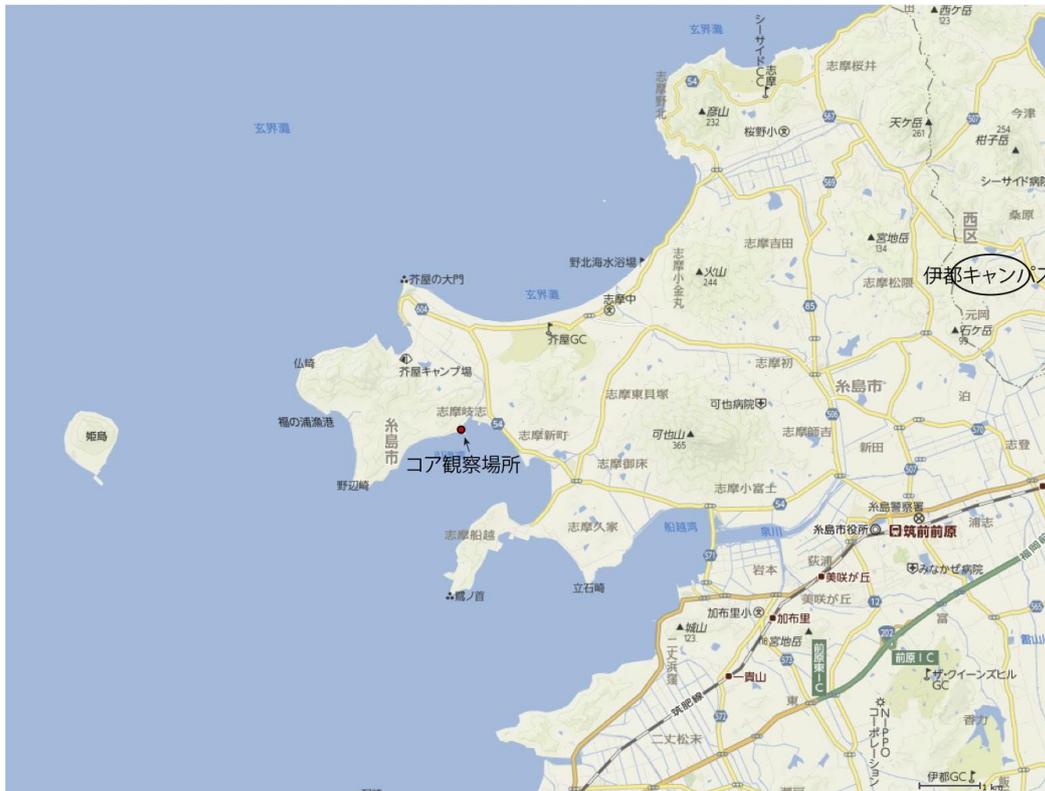
復建調査設計株式会社 市原季彦

TEL/FAX 092-642-2659

E-mail shmym@geo.kyushu-u.ac.jp



博多湾内の警固断層延長部調査で得られたジオスライサーコア



アクセスマップ



福岡県糸島市志摩 岐志漁港での警固断層調査コアの公開・説明